

令和5年11月27日

令和5年第5回 明治国際医療大学附属図書館  
利用者アンケート報告書

令和5年10月2日(月)～令和5年11月15日(水)の期間中、附属図書館の利用について利用者アンケートをお願いしました。その結果について報告します。

1. 実施について

(1) 調査の目的

現在の図書館利用に対する満足度・活用されているサービスについて状態を明らかにするための調査です。またサービス向上に向けて学生・教職員の意見を広く収集することを目的とします。

(2) 調査概要

実施期間：令和5年10月2日(月)～令和5年11月15日(水)

回答方法：Google フォーム(無記名での回答)

調査対象：学生(973名)・教職員(176名)・コメディカル(105名) 計1,254名

調査方法：メール送信

(3) 実施状況・回収結果

アンケートは学内構成員に対して、Google フォームの形式でメール送信を行い、58名から回答を回収しました。集計結果を公表するとともに、図書館運営上の資料として活用してまいります。

(4) 集計・分析について

厳重に個人情報の取り扱いを行い、調査結果は統計的に処理します。アンケート結果は集計後、図書館サイトで公開します。また各種調査に対する基礎的な資料として活用を行います。

## 2. 利用者アンケート結果の概説

本アンケートは、令和5年10月～11月に実施しました。

図書館の利用について、「月1回程度」「年数回」「週に1回」の順で、利用の頻度をご回答いただきました。滞在時間は、「30分未満」の利用が多いという結果になり、「図書を借りる」「本・雑誌・新聞等を読む」「文献複写を依頼する」「資料で調べものをする」という利用目的が上位を占めています。

図書館のWebサイトは、56.5%の方に「利用したことがある」と回答いただきました。令和5年7月には、サイトのリニューアルを実施し、スマートフォンやタブレット端末からの閲覧しやすいデザインに変更しました。Webサイトの利用目的については、「蔵書検索を使って図書を調べる」という目的が上位にあります。蔵書検索は、サイトの目立つ位置に配置しておりますので、ご活用ください。Webサイトの満足度は、「とても満足」「満足」「普通」と評価いただいております。今後とも、自宅や学外からリモートアクセスにより利用いただけるデータベース、電子書籍、電子ジャーナルなどの電子リソースや学外から利用できる図書館サービスについて、情報を発信して参ります。すでに、お使いの方にも、まだ利用したことのない方にもご利用いただけますようお願いいたします。

電子書籍は、「利用したことがない」50%、「利用したことがある」39.1%、「知らなかった」10.9%と回答いただきました。令和5年度には、より多くの電子書籍を試読していただく目的でトライアルサービスを実施しました。電子書籍の満足度については、「普通」「満足」「とても満足」の順に評価いただきました。和書、洋書共に蔵書の充実を図って参りますので、引き続き電子書籍をご活用ください。

図書館のサービスに対する「満足度」に関する質問には、46件の回答をいただきました。5段階評価で「とても満足」39.1%、「満足」37%、「普通」21.7%、「不満」2.2%となりました。今後、力を入れて欲しい取り組みでは、所蔵資料の「量」と「質」の充実、「施設・設備の充実」が求められています。満足度をより向上できるように引き続き取り組んで参ります。また、読書を推進する企画として実施している利用者参加型の「読書ラリー（貸出図書の冊数に応じたノベルティの配布イベント）」が好評のようです。

図書館のサービスについてのご意見・ご要望では、以下のとおりご意見をいただきました。

「施設・設備」には、「Windowsが使えるPCの設置」というご要望をいただきました。今後、Windowsが使える貸出用のPCをご用意する予定です。図書館でも学内無線LANがご利用いただけますのでご活用ください。また、「所蔵資料」は、「話題のミステリ」「読書が苦手なのでそれを克服するために図書館を利用したい。読みやすい本を増やして欲しい。」「看護学に関する蔵書が全体的に古い。」「一時代前の貴重な単行本や全集があり、魅力的。蔵書の充実があるとよい。」というご意見をいただきました。

今後とも、利用者みなさまのニーズに合った選書を行って参ります。ご必要な図書が図書館にない場合は、リクエストサービスもご活用ください。

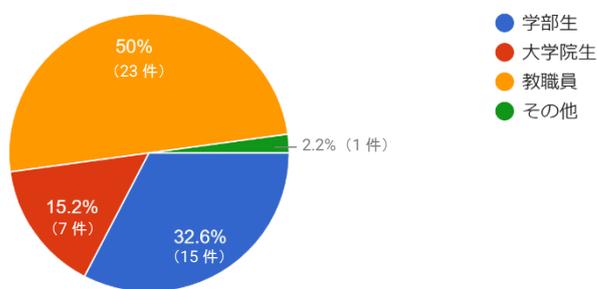
利用方法について、「図書館の効果的な利用」についてご要望をいただきました。館内の掲示と Web サイト、メールマガジンなどで、ご案内・情報発信いたします。アンケートの結果を、参考に多様なニーズに対応できるよう、今後とも図書館サービスの拡充に努めて参ります。

### 3. アンケート結果の詳細

#### 問 1

あなたの利用者区分についてお尋ねします。（あてはまる項目にチェックしてください）

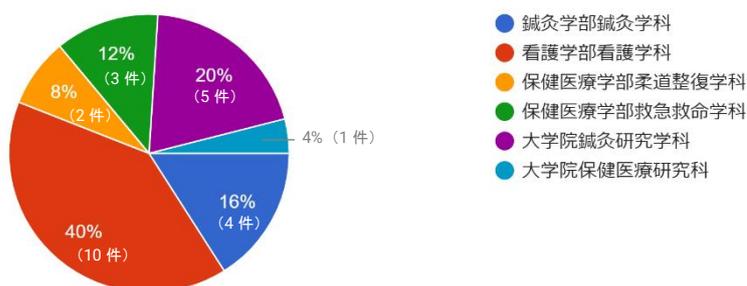
46 件の回答



#### 問 2

あなたの学部学科について教えてください。（学生のみ）

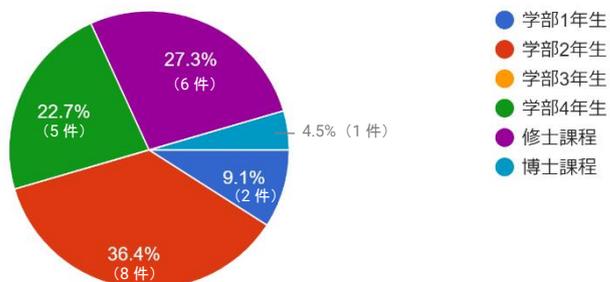
25 件の回答



### 問 3

あなたの学年について教えてください。（学生のみ）

22 件の回答

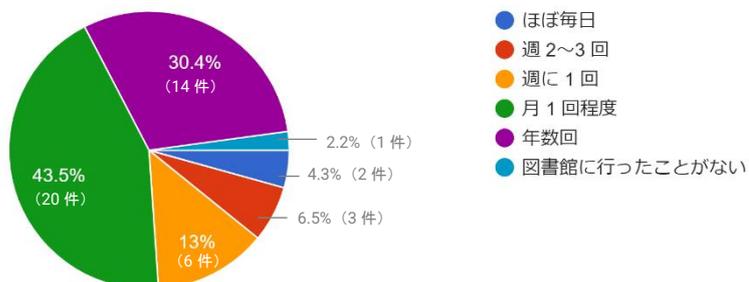


### 図書館の利用について

#### 問 4

図書館をどれくらい利用していますか。

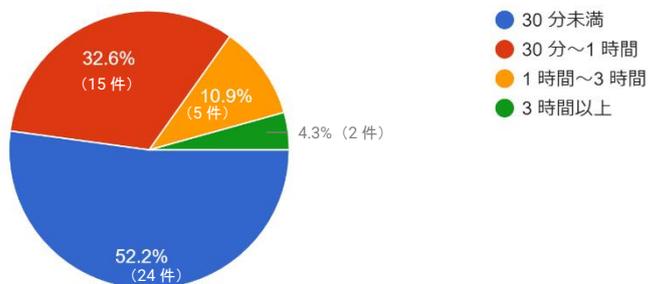
46 件の回答



#### 問 5

図書館の滞在時間はどれくらいですか。

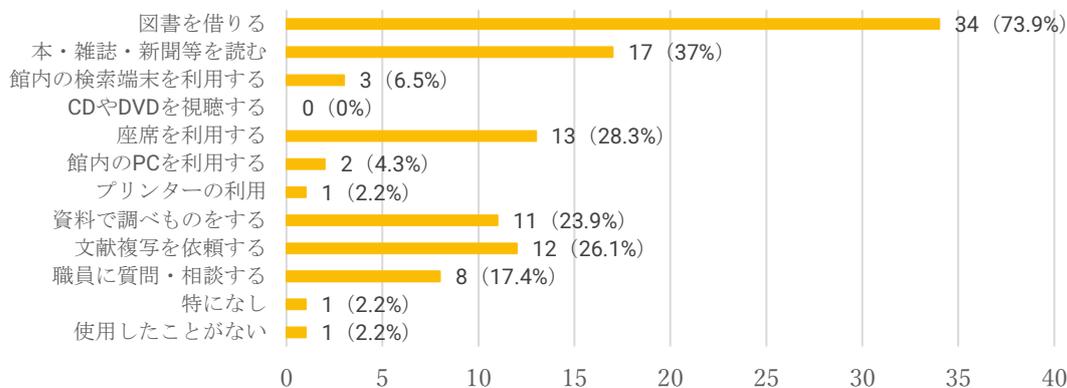
46 件の回答



問 6

図書館の利用目的について教えてください。(複数回答可)

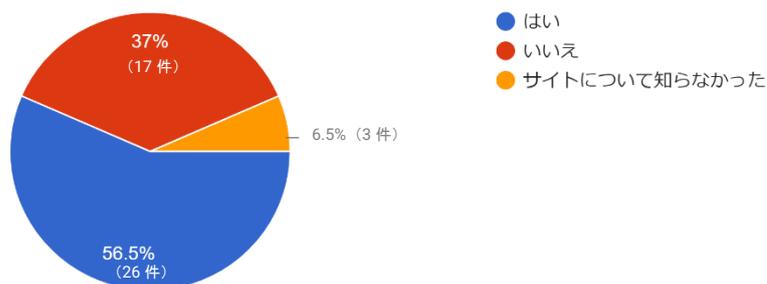
46 件の回答



問 7

図書館のWebサイトを利用したことがありますか？

46 件の回答

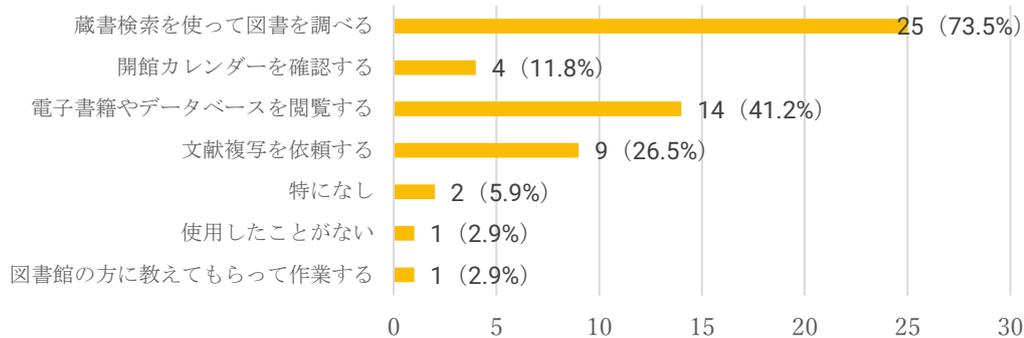


明治国際医療大学附属図書館 Web サイト <https://www.meiji-u.ac.jp/toshokan/>

問 8

図書館の Web サイトはどのような目的で使用しますか？ (複数回答可)

34 件の回答



## 問 9

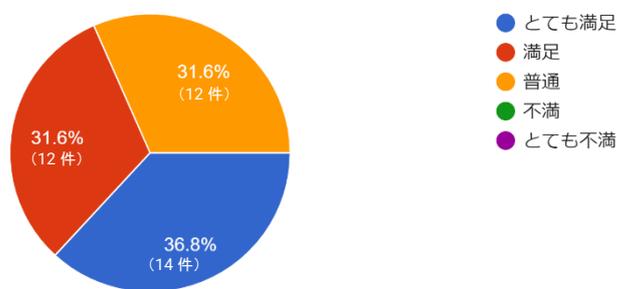
図書館の Web サイトにご要望があれば教えてください。

- ・ダウンロードできる文献（学会誌、研究雑誌）の数を増やす。
- ・使い方を、理解できていません。
- ・サイト内の並びが変わり、明るくて見やすくなっています。
- ・自分が必要とするものを直ぐに探し出せない。

## 問 10

図書館のWebサイトについての満足度を評価してください。

38 件の回答

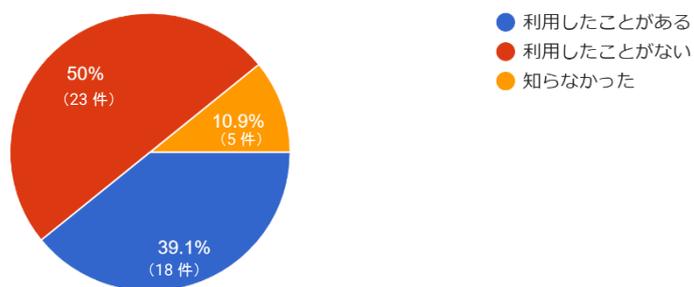


## 電子書籍について

### 問 11

電子書籍を利用したことはありますか？

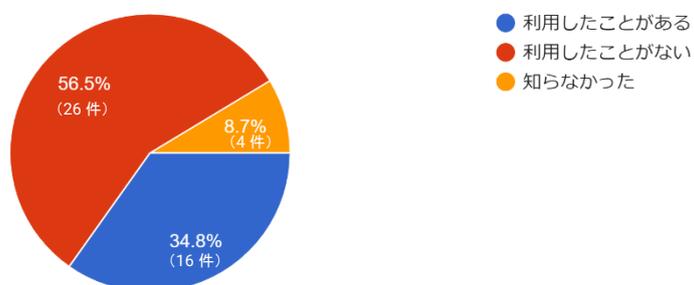
46 件の回答



## 問 12

自宅やスマートフォンで電子書籍を使用したことはありましたか？

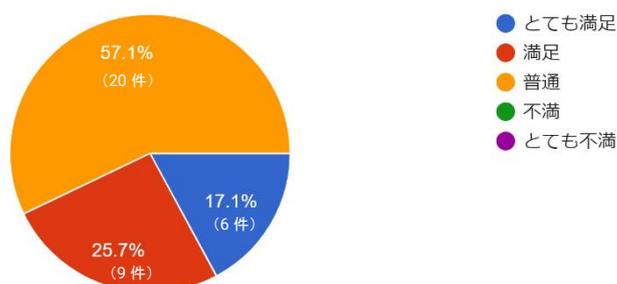
46 件の回答



## 問 13

電子書籍のサービスについての満足度を評価してください。

35 件の回答



## 問 14

電子版の図書でリクエストがあれば、教えてください。選書の参考にさせていただきます。

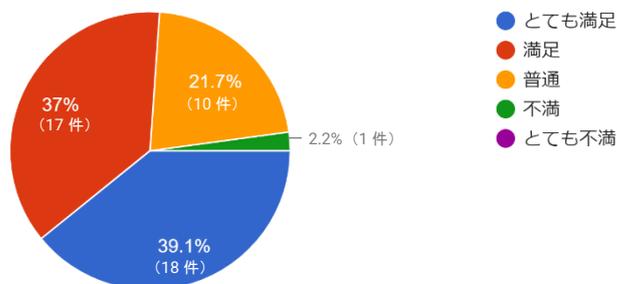
- ・ 基礎医学系の書籍があるといい。
- ・ 病気がみえる シリーズが電子書籍で閲覧できましたら大変助かります。
- ・ Textbook of pain
- ・ 死願を超えて

## 図書館サービスについて

### 問 15

図書館サービスに対する満足度を教えてください。

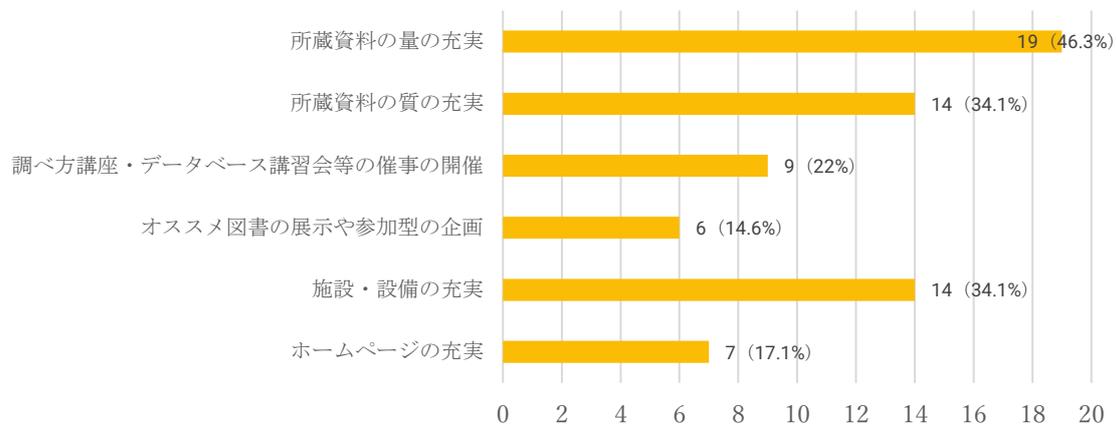
46 件の回答



### 問 16

今後、力を入れて欲しい取組について伺います。(複数回答可)

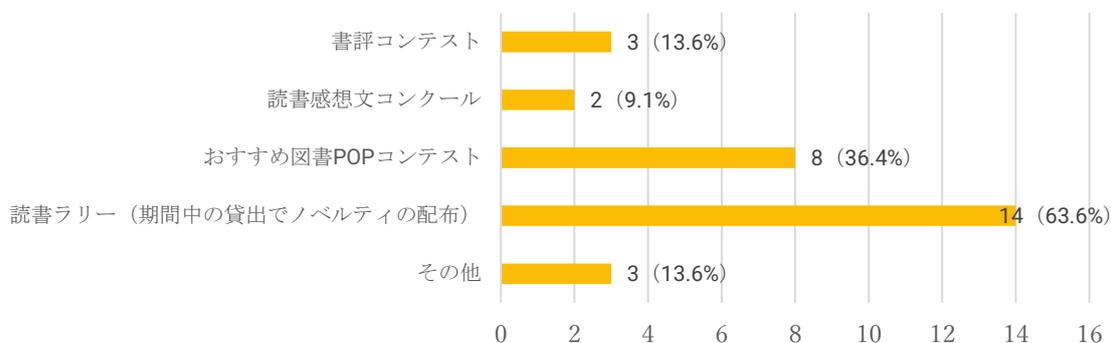
41 件の回答



## 問 17

利用者参加型イベントの開催について、以下の中で参加してみたいものがありますか？  
(複数回答可)

22 件の回答



## 図書館サービスに対するご意見・ご要望

- ・ 大学図書館、小学校等の図書館、公立図書館など、図書館の違いや役割を理解していない学生が多いように思います。そのため、効果的な利用ができていないように思います。学生にわかりやすい広報が必要ですね。教員としても協力致します。個人的には、本文閲覧が可能な文献数を増やして欲しいです。
- ・ いつも丁寧にかつ迅速にご対応いただき感謝しております。ありがとうございます。
- ・ 現在、図書館には **Mac** しか設置されていないため、**Windows** の設置を可能ならばお願いしたいです。
- ・ 話題のミステリがあると嬉しいです。
- ・ 文学本を増やして欲しいです。読書が苦手なのでそれを克服するために図書館を利用したいので、読みやすい本を増やして欲しいです。よろしくお願いします。
- ・ 学校の **Wi-Fi** がすぐ切れる。図書室でも使えるようにして欲しい。
- ・ 看護学に関する蔵書の本の内容が全体的に古いと思いました。教員の入れ替わりも多いため、退職の時などに寄贈を募ってもよいかと思いました。
- ・ 慢性疼痛系の本を所蔵して欲しいです。雑誌も貸出できるようになると嬉しいです。
- ・ いつも利用できて助かっています。蔵書、特に一時代前の貴重な単行本や全集があり、魅力的です。蔵書の充実があるとよいです。

アンケートにご協力いただきありがとうございました。

いただいた貴重なご意見は、図書館サービスの向上に役立てさせていただきます。